

問 少子化に伴う小学校の統合計画は

答 必要時期になったら研究検討します



太田正治議員

【教育問題について】

問 少子化に伴い、小学校の統合計画は。

村長 平成26年4月1日現在、北小学校が329名、南小学校が121名であり、児童生徒の減少状況について将来の見通しを立てる中で、説明していくことになると思っており、統合まで踏みこんだ検討にはならない委員会を予定しております。

教育長 県教育委員会でも県下の小中学生が減少するのに伴い「少子・人口減少社会に対応した活力ある学校環境の在り方及び支援方策」が策定され、20年後の県下の児童生徒数が現在の6割まで減少することが予想されます。南小学校も県の想定のとおり6割となったとすれば児童数70名となり、1クラス

あたり12名程度に減少するものとなり、この基準がひとつの目安となります。

問 統合には準備期間が必要であり、検討委員会は。

村長 急激な少子化が色々な面でも影響が出てくることから将来に向けて統合ありきの話にこだわらず、村の施設を含め広い意味での統合と言う言葉が、ちまたで出ていることを考えれば、そのための委員会を立ち上げて、議論いただくこともあり得る話であると思います。

教育長 国の教育審議会でも小中一貫教育等についての研究もあるのですが、社会情勢の変化等も見ながら、必要時期になりましたら研究検討してまいります。

問 共同調理場等給食施設の改修は。

村長 ご承知のとおり老朽化しており、アレルギー対策や作業環境の劣悪さ等、施設については急を要する検討事項であります。

教育長 昭和59年に建築された施設で、建築から30年となり、大北の中でも最も古く大変

老朽化しており、時代の変化に伴い衛生基準の改正等変わってきており、そのような状況が早く解消されるよう願うところであります。

【図書館について】

問 各小学校の図書館の利用時間は。

教育長 北小学校は月曜日から金曜日まで午前7時55分から午後3時55分までとなっており、又南小学校は午前7時55分から8時05分までと、10時25分から10時45分、午後1時15分から1時25分、ただし水曜日は午後1時15分から1時45分まで開館しております。

問 図書館司書の在席は。

教育長 司書教諭の配置基準に該当するため、北小学校に1名配置し、中学校では配置基準に該当しておりませんが、週2日は中学校を見えています。南小学校は村費職員で対応しています。

問 下校後、村の図書館を利用するには、場所が狭い

のでは。

村長 保護者と子どもたちの待合せ場所に使っていただく出来ない状態です。また、観光客に対する雨対策としても広く利用できる施設にしたいという基本的な考えを持っています。

教育長 複合施設でないため、待合場所について検討委員会を立上げ相談したいです。

【未就学児童の遊び場について】

未就学児童の遊び場は。

問 グリーンスポーツでは、自然を活かした遊び場として遊具施設を配置してありますし、子育て支援ルームの遊び場にも徐々に固定遊具をそろえております。また、遊び場はど

なたでも利用可能です。



子育て支援ルーム新遊具設置